

第 50 回 (令和 5 年度第 5 回) 幹事会 議事録

日 時 : 令和 5 年 (2023 年) 12 月 13 (水) 18 時 00 分~20 時 00 分

会 場 : 横浜市社会福祉センター小会議室 901、Zoom (TV 会議) 併用

参 加 者 (13 名) : 立花、堀田、今村、沼上、古市 (会場 5 名)

斎藤、岸田、小倉、福田、神川、山田、西村、高橋 (Zoom8 名)

欠席 : 野島 (1 名)

オブザーバー : なし

担当者 : 議長・沼上、議事録・高橋

【敬称略、以下同様】

【確認事項】

1. 第 49 回幹事会議事録 (案) : 異議なし : 沼上 【資料 50-1】

【報告/審議事項】

2. 判定士会本部の動向

- 1) 本部幹事会 (I) 議事録 : 立花 【資料 50-2】

- ・関東支部設立準備委員会 (委員 11 名, オブザーバー 1 名) の設置が承認された。
(12 月 15 日午後 3 時開催. 支部からは立花, 高橋, 今村, 小倉, 福田が参加予定.)
- ・個人会員の会費制度の導入について議論
- ・セキュアサンバの容量が満杯に近づいているので, 対処が必要
- ・10 月 25 日に関西支部と神奈川支部の合同勉強会が開催された.
- ・中国・四国支部が設立された
- ・大規模災害が発生したときの体制をどうするのか議論になった

※Q&A

Q. 会費制はいつごろまでに決まるのか?

A. 岩崎理事が示した 3 案に沿って進める方針である. いつまでにとは決まっていない. これから会員にアンケートを取って進める.

Q. 3 の 2) の戸建て住宅基礎・地盤部会に支部幹事の名前が出てくるが, その理由は?

A. 委員の候補に推薦されたので, 今後相談があった場合には検討ねがいます.

- 2) 支部活動報告 (5/11) : 立花 【資料 50-3】

後で議論するため, 説明は省略

3. 神奈川支部関連

- 1) 総務委員会活動報告内容 : 福田 【資料 50-4①】

①港北区役所 全体に相談応募者が少ないことが課題 : 福田 【資料 50-4②】

②川崎市まちづくり局 : 福田 【資料 50-4③】

- ・予定の相談会はすべて終了
- ・2 件分の現地調査枠が残っているが, 衛星 SAR による検証調査で代替する方向

- ③横浜市建築局 : 福田【資料 50-4④】
・1月19・20・21日に開催予定
- ④厚木市 : 福田【資料 50-4⑤】
現状紹介
- ⑤室蘭市 : 福田【資料 50-4⑥】
・横浜市が窓口で来訪, 支部の活動を紹介
- ⑥ぼうさいこくたい : 高橋, 沼上
・予定通り無事に終了(高橋)
・地盤品質判定士会の活動紹介の説明動画は, 12月中にテロップ案を映像制作会社へ送付し, 年明けから編集作業に着手する予定(沼上)

※Q&A

- ・川崎市の職員向け研修会の参加人数(80名)は確認済みですか?→確認済み
- ・1月の横浜市の相談会会場は, 前回と異なり, 日本丸訓練センターです.
- ・逗子市職員研修のうちの定期点検はどのように行っているのか?→10数ルートの通学路に面する法面・斜面を非専門の職員が数人で市道から目視点検する. これに二人の判定士が手分けして同行し, 助言する.

2) 技術委員会活動報告

- ①「専門家と一緒に考える『高舟台の地形・地質と防災』
・11月1日午後, 高舟台団地周辺のミニ野外巡検を30分ほど実施した後に研修会を開催(釜井先生, 中央開発王寺氏, 小倉が講師). その後ワークショップを開き, 最後に懇親会を開催した. (参加者48名) : 小倉【資料 50-5①】
・収支は参加費無料, 支出65,358円, 技術委員会予算枠で処理. : 小倉【資料 50-5②③】
- ②田谷の洞窟のツアーとシンポジウム開催 : 小倉【資料 50-5④】
・地下文化遺産の地域づくりと地域教育への活用をテーマとして, 1/6(土)~1/8(月)の3日間で(後援:横浜市教育委員会, 栄区役所 共催:埼玉大学, 田谷の洞窟保存実行委員会)「国際地下文化遺産シンポジウム2024」を対面とハイブリッドで開催予定

※1月のツアーの事前申し込みは不要

3) 宅地地盤相談室

- ①関西支部との合同勉強会 : 立花【資料 50-6】
・現地参加は立花, 沼上. リモート参加は4名
・関西支部の相談は, 無料がほとんど. 回答前に幹事が簡易の照査
- ②研修会と事例勉強会 : 堀田【資料 50-6】
・研修会(参加者3名):本部幹事で広報委員長の伊東広敏氏が講師で, 「公開情報の効果的な使い方」として, Q-GISの活用を学んだ.
・第5回相談事例勉強会(参加者9名):川口, 堀田が事例発表
- ③その他 : 立花【口頭説明】
・大規模マンションの理事長から高さ7m, 長さ120mの擁壁の定期点検を要望された. 定期点検はできないが, 維持管理・経過観察の指導は可能と回答中.
・先月に盛土等規制法に絡んで「大規模盛土造成地の経過観察マニュアル」が公表さ

れ、実施体制の候補に判定士会が記載されている。これを受けて支部としての経過観察マニュアルを作る必要があるのでは？

- ・支部の対策工選定マニュアルをつくってはどうか。
- 「盛土等防災マニュアル」などの勉強会を開いてはどうか
- 補修・補強工法，簡易な築造替え工法を提案できるようにすべき
- カヌカデザインが主導で社団法人 KD 工法普及協会を設立しており，協力が得られる可能性がある。など多くの議論がなされた。

4) 支部事務局

- ・事務局会計報告 : 今村 **【資料 50-7】**
11月30日現在での会計報告が行われた。

5) その他

- ・ハマ建さん（横浜市建築士事務所協会）から相談員研修への協力要請が来ている
- ・総会は5月開催を予定している→（後日，5月12日(日)午後の予約を確保した。）

【その他】

- ・次回幹事会 2024年2月14日(水) 担当者：議長・高橋／議事録・堀田予定

<第50回幹事会資料リスト>

- 【資料 50-1】 第49回幹事会議事録案
- 【資料 50-2】 2023年度第4回（本部）幹事会 議事録
- 【資料 50-3】 神奈川支部_最近の活動状況報告
- 【資料 50-4①】 総務委員会報告内容
- 【資料 50-4②】 相談会港北区
- 【資料 50-4③】 相談会川崎市
- 【資料 50-4④】 相談会横浜市建築局
- 【資料 50-4⑤】 厚木市訪問メモ
- 【資料 50-4⑥】 室蘭市訪問メモ
- 【資料 50-5①】 E&E セミナー2023 防災報告
- 【資料 50-5②】 20231101E&E セミナー謝金（新規定）
- 【資料 50-5③】 20231101E&E セミナー収支（新規定）
- 【資料 50-5④】 田谷の洞窟
- 【資料 50-6】 宅地地盤相談室報告
- 【資料 50-7】 事務局会計報告

以上（高橋 記）